

2013年3月期 第1四半期 連結決算概況

株式会社マルハニチロホールディングス

1. 連結損益計算書

(単位:億円)

	第1Q実績	前年同期	増減	中間計画	進捗率	年間計画	進捗率
売上高	1,950	2,029	△ 78	4,050	48%	8,400	23%
売上原価	1,672	1,730	△ 58				
売上総利益	278	298	△ 21				
販売費・一般管理費	238	237	1				
営業利益	39	61	△ 22	75	52%	165	24%
営業外収益	19	13	6				
営業外費用	10	13	△ 3				
経常利益	49	62	△ 13	65	75%	145	34%
特別利益	86	0	86				
特別損失	21	8	13				
税金等調整前当期純利益	114	54	60	63	181%	141	81%
法人税等	43	26	17				
少数株主利益	1	2	△ 1				
四半期純利益	71	27	44	70	101%	100	71%

中期三カ年経営計画「ダブルウェーブネクスト」の2年目となる当期の目標達成に向け、M&Aの推進、不採算子会社の切り離し等、組織・資本の最適化や経営管理体制の強化に努めました。震災後の特需により大幅な増益となった前年同期と比較し、売上高は3.9%、営業利益は35.9%、経常利益は20.6%減少しました。

四半期純利益は厚生年金基金の代行返上による特別利益の計上などにより、44億円、前年同期比165.9%増加しました。

2. 連結貸借対照表

(単位:億円)

	第1Q実績	12年3月末	増減		第1Q実績	12年3月末	増減
流動資産	2,640	2,422	219	流動負債	2,696	2,423	273
現預金	129	158	-29	仕入債務	383	307	77
売上債権	1,107	958	149	短期借入金	1,871	1,746	125
有価証券	15	0	15	その他	442	370	72
たな卸資産	1,229	1,149	80	固定負債	1,443	1,521	-77
短期貸付金	11	8	3	長期借入金	1,132	1,164	-31
繰延税金資産	52	44	8	その他	311	357	-46
貸倒引当金	-9	-8	-1	負債合計	4,139	3,943	196
その他	104	111	-6	資本金	310	310	0
固定資産	2,315	2,259	56	剰余金	470	416	54
有形固定資産	1,412	1,331	82	自己株式	△ 1	△ 1	0
無形固定資産	270	250	20	株主資本	779	725	54
(内のれん)	199	182	17	評価・換算差額等	△ 101	△ 113	13
投資その他資産	632	679	-46	少数株主持分	137	125	11
				純資産合計	815	737	78
資産合計	4,955	4,681	274	負債純資産合計	4,955	4,681	274

総資産はヤヨイ食品が連結対象となったことなどから、274億円増加しました。負債総額は、仕入債務や短期借入金の増加などにより、196億円増加しました。

3. ユニット別実績

(単位: 億円)

	売上高					営業利益				
	第1Q実績	前年同期	増減	中間計画	進捗率	第1Q実績	前年同期	増減	中間計画	進捗率
漁業・養殖ユニット	70	74	△4	149	47%	4	9	△4	4	100%
北米ユニット	144	142	2	233	62%	11	3	8	7	157%
水産商事ユニット	185	208	△24	388	48%	9	19	△10	14	64%
荷受ユニット	656	709	△54	1,369	48%	△7	2	△9	2	△350%
戦略販売ユニット	153	142	11	300	51%	3	1	1	2	150%
水産セグメント計	1,206	1,276	△70	2,439	49%	20	34	△14	30	67%
冷凍食品ユニット	311	282	29	674	46%	11	8	3	19	58%
加工食品ユニット	175	201	△26	384	46%	4	14	△10	13	31%
畜産ユニット	97	119	△22	228	43%	2	2	0	6	33%
化成品ユニット	32	34	△2	69	46%	3	5	△2	6	50%
アジア・オセアニアユニット	75	66	9	148	51%	3	4	△1	6	50%
食品セグメント計	691	702	△12	1,503	46%	23	33	△10	50	46%
保管・物流セグメント計	39	36	3	75	52%	4	3	1	6	67%
その他セグメント計	14	14	0	34	41%	2	1	0	6	33%
全社セグメント計						△9	△9	1	△17	53%
合計	1,950	2,029	△78	4,050	48%	39	61	△22	75	52%

3-1. 水産セグメント

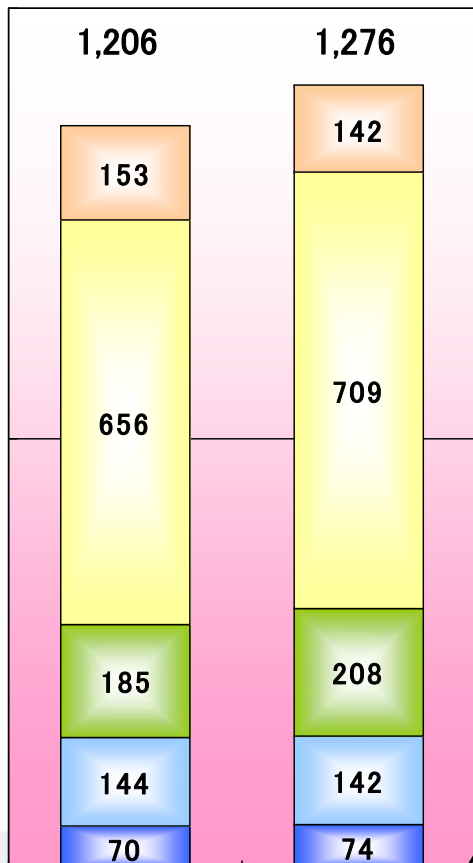
売上高

(億円)

1400

700

0



第1Q実績

前年同期

営業利益

(億円)

20

34

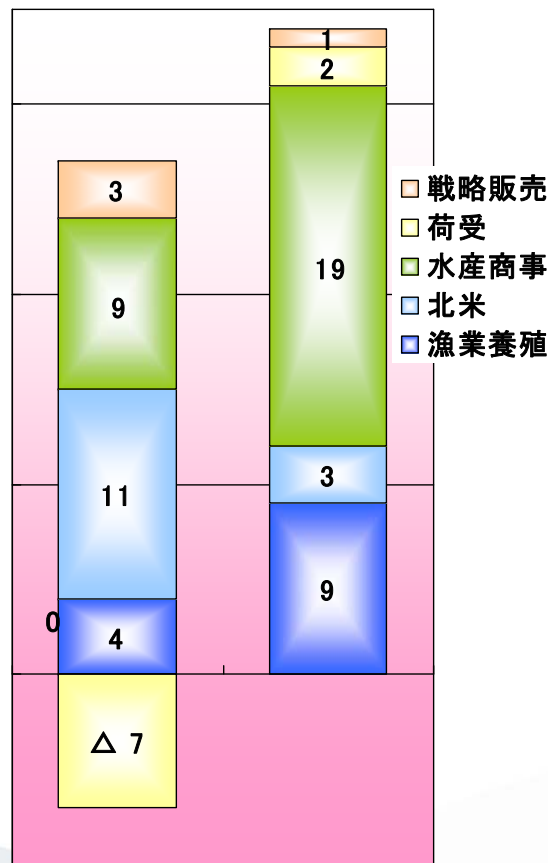
30

20

10

0

△ 10



■ 戦略販売
■ 荷受
■ 水産商事
■ 北米
■ 漁業養殖

第1Q実績

前年同期

トピックス

1. 漁業・養殖ユニット

漁労は沖合まき網等が不振。養殖事業は、カンパチの相場軟化により減益

2. 北米ユニット

効率的な漁獲・生産となり、更にすりみ・助子の販売が好調に推移し、増益

3. 水産商事ユニット

前年同期の震災特需剥落。鮭鱒の市況下落が他の冷凍魚の荷動きに影響、エビは輸入コスト上昇に苦しんだ

4. 荷受ユニット

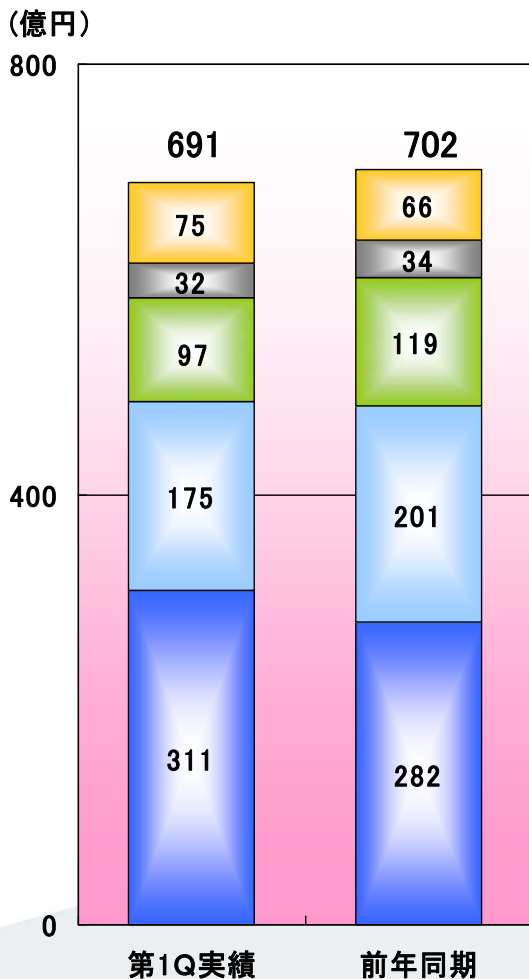
引き続き取り扱い量は減少傾向、鮮魚の仕入価格上昇、冷凍鮭鱒の相場下落により、減益

5. 戦略・販売ユニット

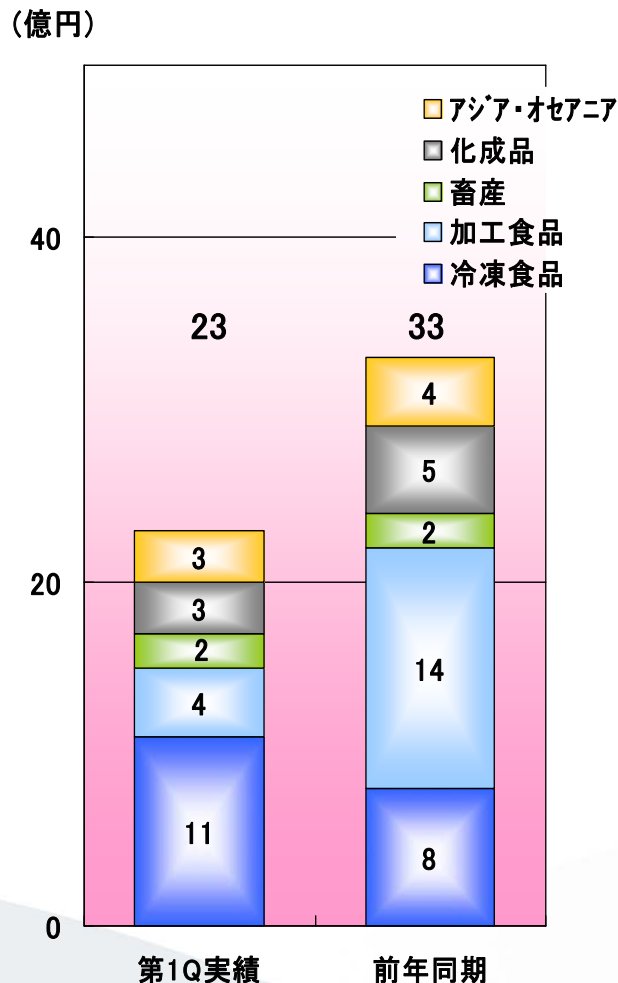
原料コストは低下、外食や中食向けが販売好調で、増益

3-2. 食品セグメント

売上高



営業利益



トピックス

1. 冷凍食品ユニット

被災した工場の復旧と、重点カテゴリー商材の伸長等により、増益

2. 加工食品ユニット

前年震災後の備蓄需要の反動、缶詰の販促費増加
ペットフード・果汁飲料は原料高騰

3. 畜産ユニット

豚肉・飼料の取り扱いには減少するも、牛肉事業等の利益率向上により、利益は前年並み

4. 化成品ユニット

バイオ関連のサプリメントや調味料は販売不振。乾燥食品は工場被災からの生産が復旧

5. アジア・オセアニアユニット

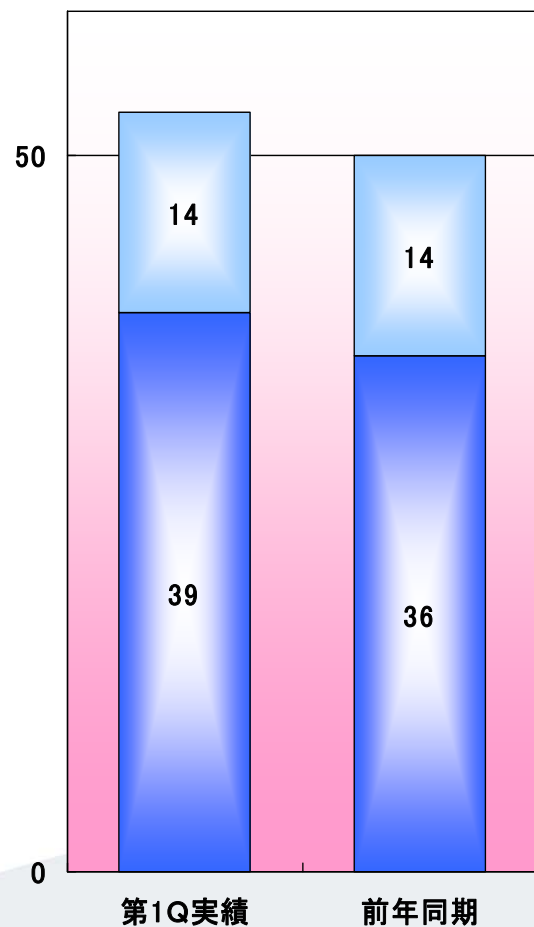
日本・米国・オセアニア向けの販売が好調だったものの、原料価格高騰と、欧州向け缶詰は販売不振

チロホールディングス

3-3. 保管・物流セグメント

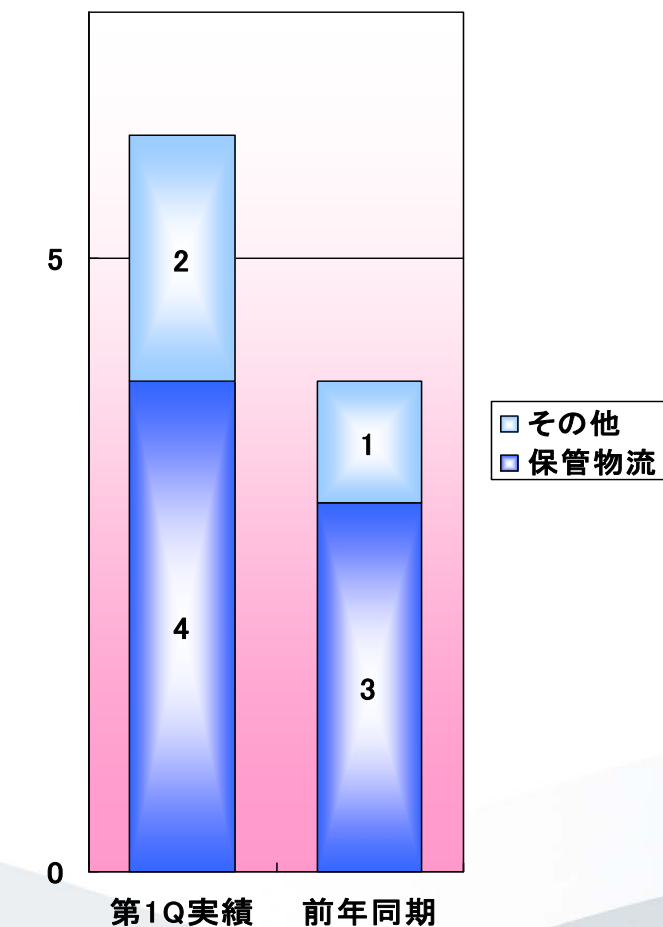
売上高

(億円)



営業利益

(億円)



トピックス

在庫数量は高水準で推移し、増収増益

輸配送事業の周辺事業も順調

世界に美味しいしあわせを

当資料に記載されております計画や見通し、戦略など歴史的事実でないものは将来の業績に関する見通しであり、これらは現時点で入手できる情報から得られた判断に基づいております。実際の業績は様々な重要要素により、これらの見通しとは異なる結果をもたらしうることをご承知おきください。また、本資料は著作権やその他本書類にかかる一切の権利は株式会社マルハニチロホールディングスに属します。

MARUHA NICHIRO